

<京浜歴史科学研究会 2008年秋の歴史を歩く会>

## 矢口の渡しから池上本門寺へ



今回の歴史を歩く会は、多摩川東岸の地域を訪ねます。矢口の渡し周辺は、江戸時代は多摩川の重要な渡し場でした。近代になってからは、中小の工場が建ち並ぶ地域で京浜工業地帯の中核のひとつとなりました。

電車で一駅ほど移動して古くからの門前町である池上へ。ここには日蓮終焉の地である池上本門寺があります。本門寺は日蓮宗のなかでも有数の寺院で江戸時代には徳川將軍家の庇護を受けます。また有名人の墓が数多くあることでも知られています。

秋の一日を、多摩川東岸の歴史を感じて一緒に歩いてみましょう。

【日時】 11月16日(日)(雨天順延 11月23日<日>)

\*実施の問い合わせは当日午前6～7時までに事務局へ

【集合】 東急多摩川線矢口渡駅改札前 午前10時

【コース】 矢口渡駅 矢口の渡し跡 十寄神社 新田神社 ガス橋緑地 蓮光院  
東急池上線千鳥町駅 <電車> 池上駅 本門寺(山門、大堂、経堂、日蓮廟所、五重塔、力道山・市川雷蔵・大野伴睦墓など) 池上駅<解散>

【参加費】 1000円(資料代) 別に千鳥町駅・池上駅間の電車代は自己負担をお願いします(120円)

【昼食】 昼食(弁当)は各自でご持参下さい

【解散】 午後3時頃を予定

【お願い】 参加ご希望の方は事務局まで連絡をお願いします

【事務局】 横浜市港南区芹が谷5-59-12 大湖賢一方

電話(FAX兼)045-825-3736

E-mail: oogo@mvj.biglobe.ne.jp

HR: <http://www.rekikaken.org/rekika>